

# 地球温暖化への適応策勉強会の実施について

## 1. 趣旨

我が国における地球温暖化の影響を防止・軽減する適応計画(平成27年夏を目途)の策定に向け、環境省では中央環境審議会地球環境部会の小委員会において、これまでの温暖化の影響・リスク表の科学的知見の整理を中心に議論が進められています。

地球温暖化対策は、緩和と適応が車の両輪であり、その両方を進めることが必要ですが、近畿地方の地方公共団体の地球温暖化対策は、そのほとんどが緩和策で計画、実行されており、今後、温暖化への適応策の検討・実施を促していただくことが必要であると考えます。

そのため、近畿地方環境事務所では、国レベルの取組と並行して、近畿地方の府県・指定都市等の地球温暖化対策担当官を対象に、適応に関する勉強会を開催することとしました。

本勉強会を通じて、適応という考え方の普及、最新の適応策に関する情報を共有し、活用することにより地方公共団体の適応策の取組を支援いたします。

なお、当勉強会は3回シリーズで体系的に情報提供を行うことを主眼としていますが、ご担当者の業務の都合等により、いずれかの勉強会のみへの参加も可能です。

## 2. 主催、事務局

主催 : 環境省近畿地方環境事務所

事務局 : (株)地域計画建築研究所(アルパック)

## 3. 開催概要

(1) 対象 近畿地方の地方自治体

(2) 定員 : 50名

(3) 日時、会場

第1回 平成26年11月19日(水) 15:00~17:30(予定)

第2回 平成26年12月5日(金) 13:00~17:00(予定)

第3回 平成27年1月16日(金) 13:30~16:00(予定)

会場は第1回~第3回とも ドーンセンター5階 大会議室2 [www.dawncenter.or.jp/](http://www.dawncenter.or.jp/)  
(大阪府大阪市中央区大手前1丁目3-49)

開場は、勉強会の開催20分前頃より行います。

## 交通手段

- ・京阪 天満橋 1番出口 東へ約350m
- ・大阪市営谷町線 天満橋 1番出口 東へ350m
- ・JR 東西線 大阪城北詰 2番出口 西へ約550m
- ・阪神高速道路東大阪線「法円坂」出口を出てすぐの交差点を左折。上町筋を北へ約5分 有料駐車場有



( 5 ) 内容 ( 予定 )

第 1 回 分野横断 ( 総論 ) について ( 平成 2 6 年 1 1 月 1 9 日 ( 水 ) )

15:00~15:05	開会、勉強会趣旨説明等
15:05~15:35	講演 1 近畿地方の気候変動について ( 講師:大阪管区気象台 地球環境・海洋課 地球温暖化情報官 山本 善弘氏 )
15:35~17:05	講演 2 気候変動の適応策の考え方( 講師:法政大学社会学部教授 田中 充氏 )
17:05~17:30	質疑等

第 2 回 地方公共団体の適応に関する取組について ( 平成 2 6 年 1 2 月 5 日 ( 金 ) )

13:00~13:05	開会、勉強会趣旨説明等
13:05~14:05	講演 1 地方自治体における適応策の状況と地域適応ガイドライン ( 講師:法政大学地域研究センター特任教授 白井 信雄氏 )
14:05~15:05	講演 2 地方公共団体での取組事例紹介 1 ( 講師:埼玉県環境科学国際センター温暖化対策担当 担当部長 嶋田 知英氏 )
15:05~16:05	講演 3 地方公共団体での取組事例紹介 2 ( 講師:三重県環境生活部地球温暖化対策課 服部 由直氏 )
16:05~17:00	意見交換等

第 3 回 地方公共団体の取組の支援について ( 平成 2 7 年 1 月 1 6 日 ( 金 ) )

13:30~13:35	開会、勉強会趣旨説明等
13:35~15:05	講演 1 温暖化の影響簡易測定ツールの活用について ( 講師:独立行政法人国立環境研究所社会環境システムセンター 環境都市システム研究室 室長 脇岡 靖明氏 )
15:05~15:35	講演 2 環境省による取組支援策の状況 ( 講師:環境省地球局総務課研究室 )
15:35~16:00	質疑等

< 法政大学社会学部 田中 充教授 プロフィール >

長野県生まれ。東京大学大学院理学系研究科修士課程修了。川崎市役所入所、公害局・環境局に勤務。2001 年より法政大学社会学部教授および法政大学大学院政策科学研究科教授 ( 政策科学専攻 ) 環境研究総合推進費「S-8 温暖化影響評価・適応策に関する総合的研究」の地域の温暖化影響及び適応研究に係るデータベース構築とプラットフォーム機能形成に関する研究等の研究活動を実施。

< 法政大学地域研究センター 白井 信雄特任教授 プロフィール >

大阪府生まれ。大阪大学大学院環境工学専攻修了。博士 ( 工学 )。三井情報開発株式会社総合研究所環境・資源領域リーダー、株式会社ブラック研究所持続可能環境・社会研究センター長を経て、2010 年より法政大学地域研究センター特任教授。環境研究総合推進費「S-8 温暖化影響評価・適応策に関する総合的研究」において地域社会 ( まちづくり、暮らし等 ) の温暖化影響に係る総合的評価手法及び適応方策のあり方に関する研究活動を実施。

#### 4. 申込方法・締切

- ・下記申込書に必要事項ご記入の上、E-mail または FAX でお申し込みください。  
(必ず参加される方のお名前、ご出欠、参加代表者のご連絡先をご記入ください。)
- ・申し込み受付した旨、事務局より参加代表者の方に、お電話または E-mail にてご連絡させていただきます。

#### ・各回の申込締切日

第1回勉強会： 2014年11月12日(水)

第2回勉強会： 2014年11月28日(金)

第3回勉強会： 2015年 1月 9日(金)

#### 5. お問い合わせ : (株)地域計画建築研究所(アルパック) 大阪事務所

〒540-0001 大阪市中央区城見1-4-70 住友生命 OBP プラザビル 15F

担当：山本(やまもと)・大友(おおとも)

TEL 06-6942-5732 FAX 06-6941-7478

E-mail : yamam-er@arpak.co.jp

\* 電話でのお問い合わせ受付時間は、平日9時~17時までとさせていただきます

---

#### < 地球温暖化への適応策勉強会参加申込書 >

E-mail : yamam-er@arpak.co.jp

FAX 送信先 06-6941-7478 事務局 : (株)地域計画建築研究所(アルパック) 行  
担当：山本(やまもと)・大友(おおとも)

参加者		各回の出欠希望にチェックを入れてください		
部署名・役職名	参加者氏名	第1回	第2回	第3回
		出席 欠席	出席 欠席	出席 欠席
		出席 欠席	出席 欠席	出席 欠席

#### < 参加代表者ご連絡先 >

自治体名		連絡先(氏名)	
連絡先 E-mail			
連絡先電話番号	( ) -	FAX 番号	( ) -

個人情報は適切な管理を行い、本勉強会に関する連絡以外には使用しません。